

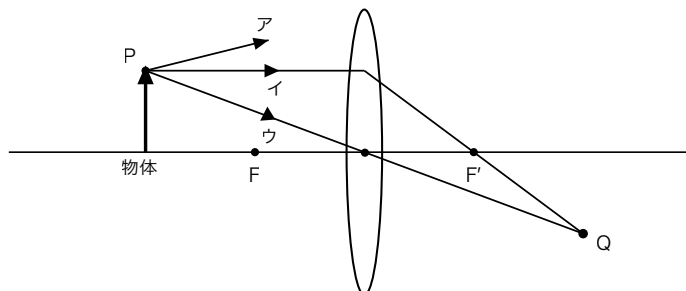
凸レンズによってできる像の作図

NO.2

学習日：_____

_____点

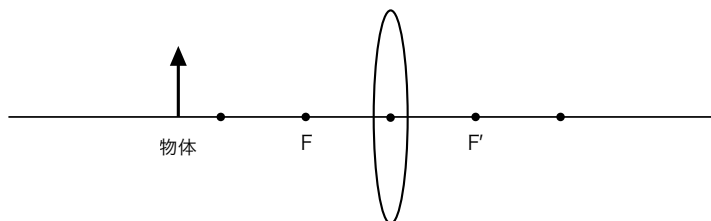
- 1 下の図は、物体上の点Pから出た光のうち、軸に平行な光イと、レンズの中心を通る光ウが、レンズを通過したあと点Qで交わるようすを表したものである。次の問いに答えなさい。



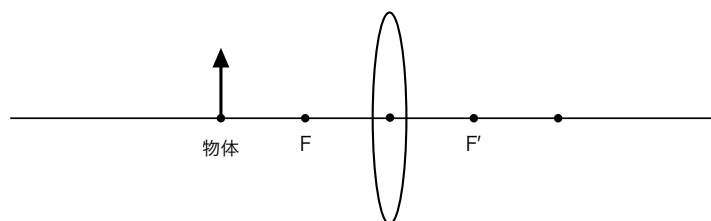
- ① Pから出て図のアの向きに進んだ光は、レンズを通過したあとどのように進むか。光の道すじを図にかき入れなさい。
- ② ①のように作図できるのはなぜか。「P点から出た光」という言葉を使って簡単に説明しなさい。

- 2 次の図1、図2の凸レンズによってできる像を作図しなさい。また、あとの問いに答えなさい。

①



②

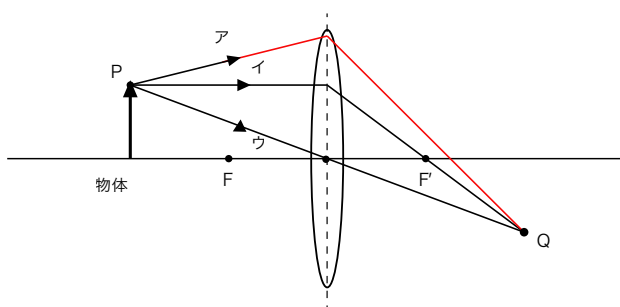


- ③ ①・②のように、レンズを通った光が実際に集まってできた像を何というか。

解答

1

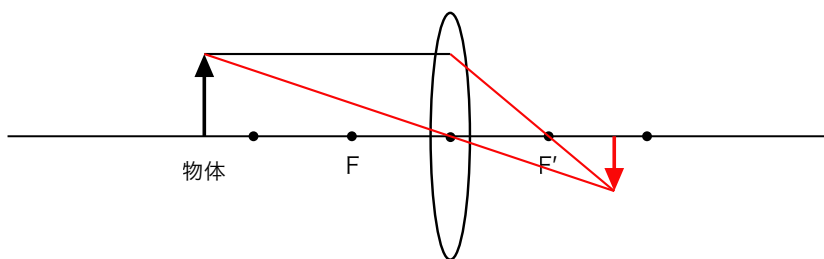
①



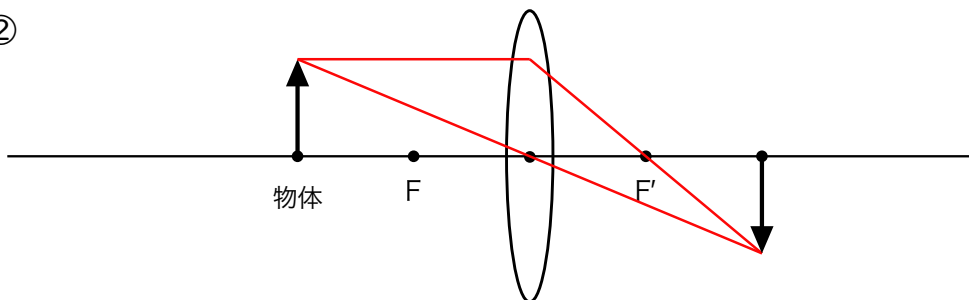
② P点から出た光は、レンズを通過したあとすべて点Qに集まるから。

2

①



②



③ 実像